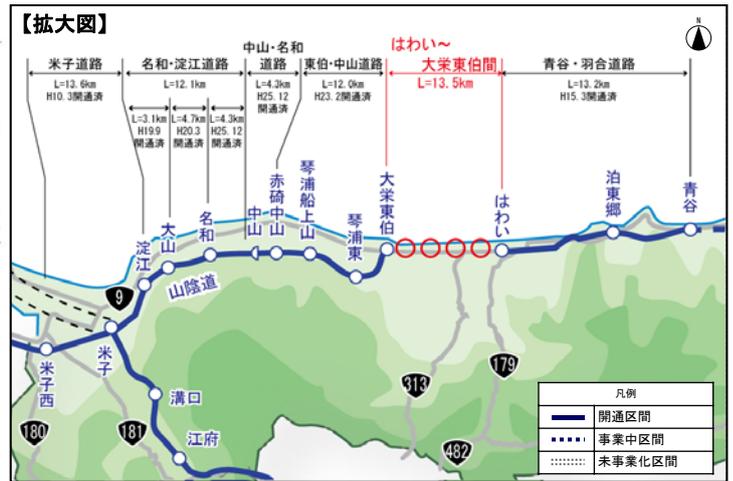
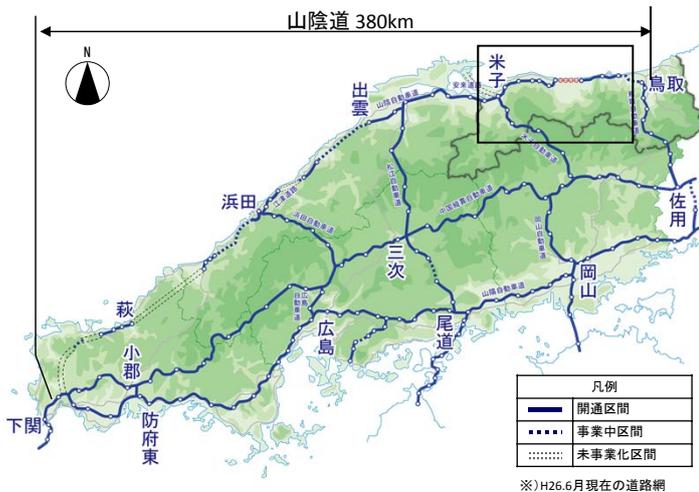


山陰道(はわい～大栄東伯)における 道路計画に関する第2回 アンケート調査(案)

資料-4

山陰道は、鳥取県鳥取市～山口県下関市までの延長約380kmの高規格幹線道路です。本調査は、山陰道(はわい～大栄東伯)の道路計画についてより皆様の生活に役立つ道路とするため、道路利用者の皆さまにご意見を伺う第2回目のアンケートです。第1回アンケートでは、平成26年1月～2月にかけて「道路の課題」、「道路に求める機能・役割」や「道路整備の必要性」について、約11,900件のご回答を頂きました。ご協力ありがとうございました。今回の第2回アンケートでは、地域の課題を解消するためにふさわしい対策案となるよう、計画にあたって配慮すべき事項等についてお聞きします。前回に引き続き、本アンケート調査にご協力をいただきますようお願いいたします。



国道9号(はわい～大栄東伯)の現状

道路ネットワークと交通状況

- ▶当該区間は、高規格道路ネットワークにおいて鳥取県内で唯一、現在事業がなされていない区間です。
- ▶国道9号(はわい～大栄東伯間)の交通量は、約16,200台/日(大型車約4,200台/日)です。

道路の構造

- ▶当該区間には、24箇所の無信号交差点があり、農耕車や自転車等の横断が存在しています。
- ▶無信号交差点で発生している事故の約4割が出会い頭による事故です。

交通事故の状況

- ▶当該区間の交通事故の致死率は、中国管内の直轄国道平均と比べ約9倍と高く、鳥取県平均と比べても約6倍と高いです。
- ▶広域に通過する大型車両の混入率が2割と高く、重大事故に繋がる危険性が高い区間です。
- ▶そのため、死亡事故の約6割で大型車が関与しています。
- ▶また、死傷事故の約6割が交差点で発生しています。

通行止めの状況

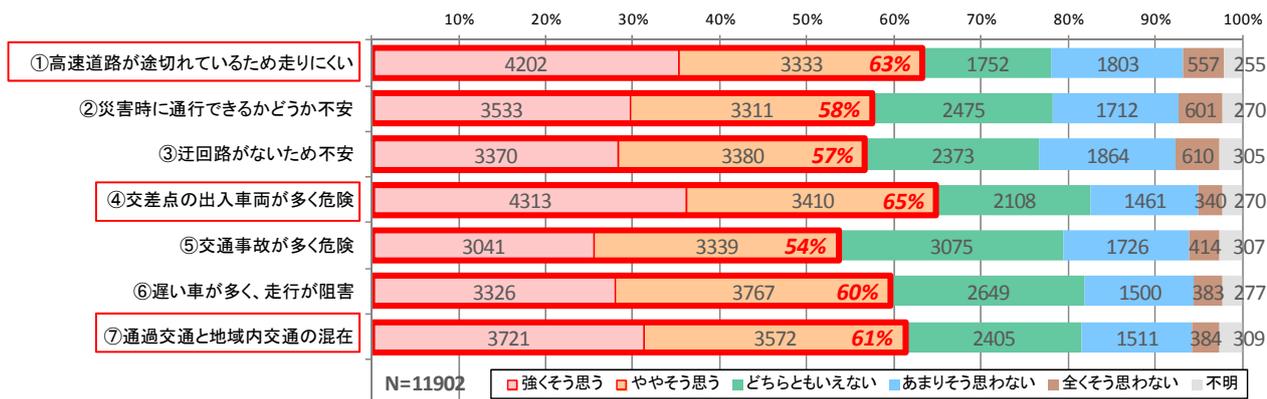
- ▶当該区間は、事故による通行止めが8年間(H17～H24)に16回発生。全面通行止めが約5時間に及ぶケースもありました。



第1回アンケートにご協力いただきありがとうございました。 アンケートの結果(概要)を以下のとおり、お知らせします。

●アンケートには、地域住民の方々や道路を利用されるの方々などから、11,902件の回答をいただきました。

1. 国道9号(はわい～大栄東伯)の課題について



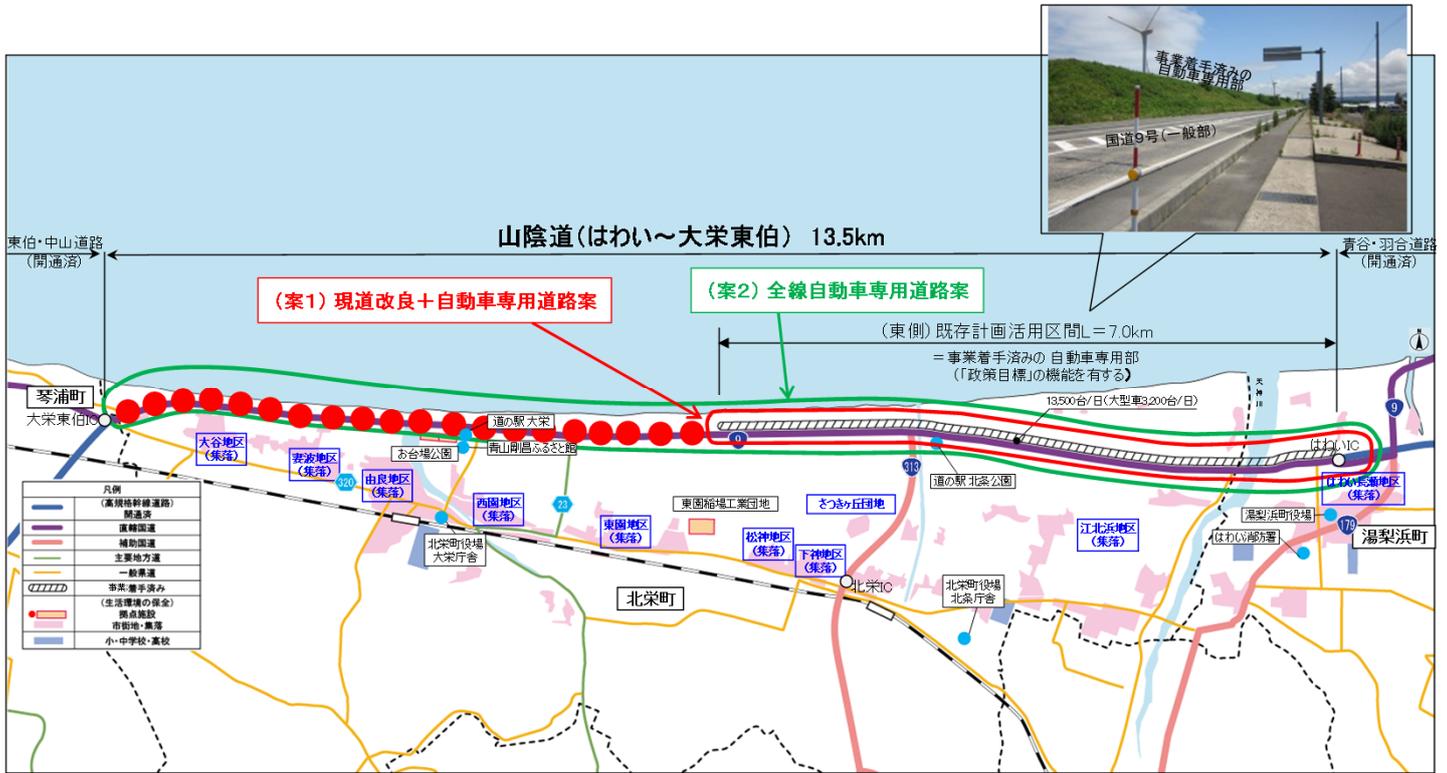
●半数以上の方が全ての交通課題を感じており、特に「④交差点の出入車両が多く危険」「①高速道路が途切れているため走りづらい」「⑦通過交通と地域内交通の混在」という意見が多く挙げられています。

2. 地域の道路に求められる機能について



●約8割以上の方が全ての機能に重要性を感じており、特に「⑤救急搬送の円滑化」「①通過交通と地域内交通の分離」「②交通事故を少なくできること」という意見が多く挙げられています。

地域の課題を解決するために、以下のような対策案（2つの比較案）を検討しています。

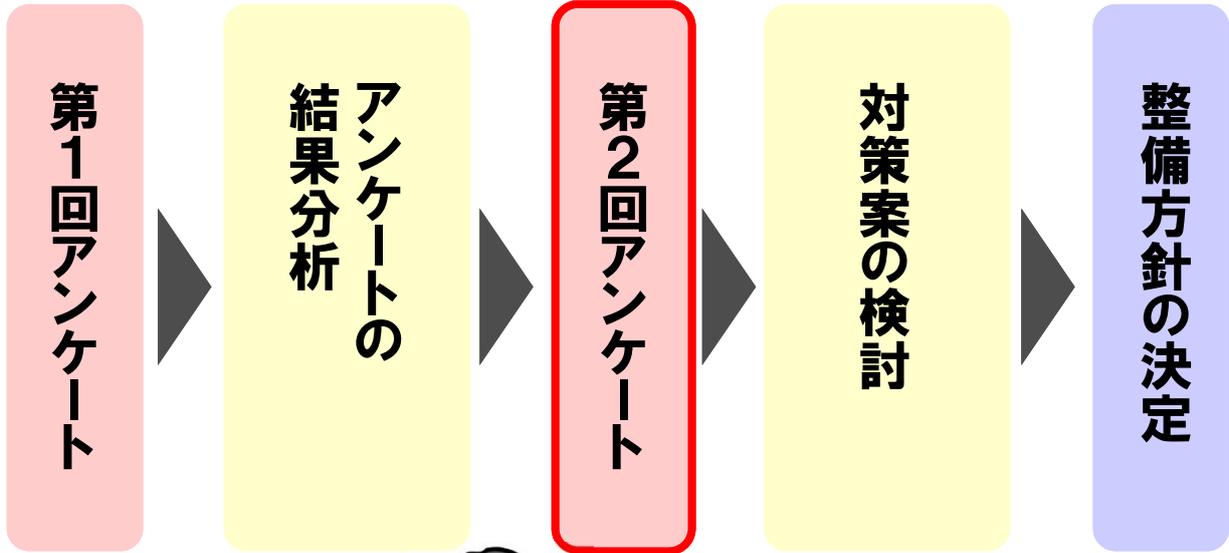


各ルート帯案の比較表

山陰道 (はわい～大栄東伯) 複数案の比較・評価 (ルート帯の検討)

評価の項目		(案1) 現道改良+自動車専用道路案	(案2) 全線自動車専用道路案
ルート帯の概要		既存計画活用(自動車専用道路)と現国道9号(一般道)を改良する案	全線自動車専用道路とする案
		既存計画区間は80km/hで走行できる自動車専用道路 現国道9号改良区間は60km/hで走行できる一般道	80km/hで走行できる自動車専用道路
「政策目標」に対する評価	安全性の向上	事故が発生する可能性・危険性 長距離交通と地域内交通の混在具合	事故が発生する可能性がやや高い 混在する
	救急医療機関への到達性、確実性の確保	琴浦町から鳥取県立厚生病院(倉吉市)までの所要時間	少し短縮する
	産業の活性化	境港へのアクセス時間(鳥取市～境港まで)	少し短縮する
		企業誘致への貢献(工業団地(東園稲場団地)から最寄りICまでの距離) 産業・物流交通の走行性	現況と同じ 交差点が残るため走行性は劣る
	観光振興の促進	主要観光地への立寄りやすさ	現況と同じ
	通行止め時に機能するネットワークの確保	通行止めの可能性や迂回の必要性	県道(生活街路)への迂回が必要となる
「ルート帯選定にあたって考慮すべきポイント」に対する評価	生活環境・自然環境の保全・調和	日本海の眺望等、自然環境への影響	少ない
	集落・市街地・主要施設等とのアクセス	集落や市街地部・主要施設などへの連絡性	現況と同じ
	広域ネットワークとしての対応	長距離交通と地域内交通の混在具合	混在する
		交差点等による停止・減速の可能性	一般道のため沿道からの出口(交差点)は残り停止・減速の可能性は残る
	経済性への配慮	広域ネットワークとしての機能	広域交通ネットワークとしての定速性に劣る
		工事の期間	短い
工事による通行規制の多少		多い	
建設に要する費用	約170～220億円	約300～350億円	
移転が必要となる家屋の数など	存在しない	わずかに存在する	

今後の手続きの流れ



現在はこの段階です

郵便はがき

料金受取人払郵便

倉吉郵便局 承認

差出有効期間 平成●●年●月●日 (切手不要)

〒682-8790

鳥取県倉吉市福庭町1-18

国土交通省 中国地方整備局
倉吉河川国道事務所

調査設計第二課 行

◆あなた自身のことについて【記入または該当する番号に○をつけてください】

住所 〒 県 市・郡 町

性別 ① 男性 ② 女性 年齢 歳代

◆国道9号(はわい～大栄東伯間)の利用状況について【該当する番号に○をつけてください】

Q. 現在の国道9号(はわい～大栄東伯間)の利用頻度を教えてください。

① ほぼ毎日 ② 週2～3回程度 ③ 月2～3回程度
→①②③を選ばれた方は《下段》の質問へ

④ ほとんど利用しない ⑤ 利用したことがない
→④⑤を選ばれた方は《裏面》の質問へ

Q. 国道9号(はわい～大栄東伯間)の主な利用目的を教えてください。

① 通勤 ② 通学 ③ 家事・買い物
④ 仕事 ⑤ 観光・レジャー ⑥ その他()

Q. また、その行き先を教えてください。

① 同じ町内 ② 琴浦町 ③ 湯梨浜町 ④ 倉吉市 ⑤ 三朝町
⑥ 鳥取市 ⑦ 米子市 ⑧ その他() 《裏面》の質問へ→

※本アンケートでお答えいただいた意見および個人情報、他の目的で使用したり、第三者に使用させたりすることは一切いたしません

住(北)

アンケートのお問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局
倉吉河川国道事務所 調査設計第二課
担当: ●●、●●●
☎ 0858-26-6229

安心して快適な
地域づくりのために
みなさまのご意見をお待ちしております。

